

海老名市立海老名中学校 学校運営協議会 議事録
(令和3年度 第1回)

- 1 日時 令和3年7月2日(金) 13:30~15:00
- 2 場所 海老名市立海老名中学校 会議室
- 3 出席委員 大島直子委員長、小坂浩久副委員長、真壁坤子委員、渡部美憲委員
山田佳子委員、鈴木恭子委員、谷川治委員、小田島恵子委員
小松聡委員、藤木裕史委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

大島校長:昨年度は新型コロナウイルスの影響で学校教育活動の変更や中止を余儀なくされた。今年度は感染症対策をしながら生徒の活動がつながるように配慮し、今できることを考え教育活動を実施していく。

(2) 委嘱状交付

4月より新規委員の小松委員へ委嘱状を交付。

(3) 令和3年度の学校経営方針について

大島校長:人との関わりを大切に、困難を乗り越えて自分の道を進んでほしいとの願いから「思いやりの心」「感謝の心」「自立」を重点目標とした。この目標を念頭に置いて具体的な活動を計画実践していく。

→質問、意見なし。承認。

(4) 令和3年度実施計画について

「将来的に海老名中学校区の小学校と共に話し合う場を持つよう検討していく」ことを追記する。

(5) 意見交換

谷川委員:2学期に行事が多く忙しくなることが懸念される。新しい発想で生み出すことも大切である。

渡部委員:学校が今できることを考え実施していくことに感謝する。

真壁委員:中学校でのリモート授業はどうなっているか?

大島校長:一人一台端末が整備され、学校で講習会を実施した。リモート授業については今後研究していく。

鈴木委員:「夢を持ち、生き抜く力を持つ」というめざす姿に共感する。

山田委員:新しいことを模索し実践して、より効果的な活動もある。

小松委員:学校が確かな思いをもって取り組んでいることに感謝する。

小田島委員:子どもたちにはたくましく生き抜いてほしい。

(6) その他

次回の、学校運営協議会は、令和3年10月28日(木)13:30から開催予定。